

田中康夫

今月の憂いコト

五島美術館「一休」展から、
シリアの難民問題、
日中韓の首脳会談、
もんじゅの行く末まで。

その昔、田中氏がよく通ったという

東京・世田谷の「五島美術館」で「一休」展を鑑賞し、
『アングルサムズ サンドウィッチ』でサンドウィッチを頬張りながら、
思いつきに花を咲かせた田中・浅田両氏。
そのまま楽しい憂国呆談と相成るやいなや？

photographs by Hiroshi Takaoka text by Kentaro Matsui

浅田彰

憂

憂国呆談

season 2 VOLUME 66

頓智というより、 「一休は反語と逆説の破戒僧。」

浅田 田中さんもかつてよく足を運んだと

いう『五島美術館』で「一休」展を見た。一休宗純は後小松天皇の御落胤と言われるにもかかわらず、激しい修行を重ねて禅僧になり、晩年は戦乱で荒廃した大徳寺を復興しつつも、あえて破戒僧を自任し、大寺院に胡座をかいてる僧たちを徹底的に批判した。漢詩を集めた『狂雲集』も「俺に会いたきや酒場に來い」とか「美少年に飽きたから今はもっぱら女のところだ」とかいふ挑発的な言葉に満ちてる。77歳のとき森女という盲目の芸人を愛するようになり、彼女とのセックスを歌った漢詩も残してるんだからすごいよ。そういう狷介な反語と逆説の破戒僧が今では愉快な頓智小僧と思われてるんだから面白いね。

田中 『五島美術館』には久しぶりに来たよ。深沢や等々力に住んでいた80〜90年代には毎回異なるガールフレンド（苦笑）と、茶器の展示なんぞを見ると、多摩川への傾斜地に広がる庭園を歩くのが定番だった。

幕府に仕えた狩野派の御用絵師すら半ば公然と手掛けていた「春画」展と同様、今回の「一休」展に多くの老若男女が訪れてるのも、なんとなく息苦しい日本の空気に違和感を感じながらも思うに任せぬ人たちが、自分という存在は將軍にとって誉れだと胸を張る一方で、お経さえ読んでいれば坊主は食いつぶぐれはないと世俗の真理を語る肝の据わり方に、憧憬の念を感じているのかもしれないね。今東光、瀬戸内寂聴に立川談志を全部足しても敵わぬほどの人物だよ。

浅田 『五島美術館』は「強盗慶太」と呼

ばれた鉄道王のコレクションが基礎だけど、昔の財界の大物はそうやって文化にも関心が深かったし、その遺産が美術館になるんだから、さすがに大したものだよ。

それほど大物じゃなくても、「一休宗純と森像」を所蔵する『正木美術館』には、泉大津の実業家が一代で築いた室町美術の質の高いコレクションがある。関西空港の手前、町工場の点在する田舎に、京都の相国寺や大徳寺にあってもおかしくない美術館があるんで驚くよ。また展覧会も知的水準が高くて、春にやってた「一休日和」展は今回の展覧会にも引けをとらないものだった。

残念ながら、そういう趣味をもった経済人は今では中央にも地方にもほとんど見当



たなくなつたね。

田中 まったくね。五島慶太とは好敵手で「ピストル堤」と呼ばれた堤康次郎も、『セゾン現代美術館』を運営した堤清二という子息を輩出したけど。

浅田 ついでに言うけど、ピーター・ドラッカーが集めた室町以来の水墨画のコレクションが、いま「山口県立美術館」で展示されてる。ドラッカーはウィーン生まれのユダヤ系オーストリア人で、ナチスの迫害を受けてロンドンに亡命し、そこで日本美術に出会って癒される。で、本が売れるようになってから本格的に収集したわけ。今の日本では『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読ん

だら』しか知らない人も多いだろうけど、文部科学省が「実学」志向を強める現在、「経営の神様」が、実はそんな趣味人だったことの意味を考え直してほしいね。

クルディスタンを建国？ シリア難民の行方。

田中 レジエップ・エルドアン大統領の強権的手法に反発したトルコ国民は6月の総選挙で与党の公正発展党（AKP）を過半数割れに追い込み、最大野党の共和人民党（CHP）だけでなくクルド系の国民民主主義党（HDP）も躍進した。でも、連立協議が整わず、再度の総選挙が11月1日に迫った10月10日、首都アンカラ駅前広場でのクル

ド人支援集會が爆弾テロに襲われ、100名近くが死亡した。すると大統領は即座にHDPに近いクルド系の組織が犯人だと断定し、今回のテロを奇貨とする形で一院制の国会の過半数を奪取した。「安定」を望む国民に立脚する「民主主義」というのは実に難しい。

浅田 トルコ、シリア、イラク、イランにまたがって分布するクルド人は、独自の国家をもたない最大の民族集団なんで、本当はクルディスタンをつくるべきなんだよ。シリアが破綻状態で、イラクも混乱が続く今は、ある意味で好機ではある。もちろん、どの国も簡単には譲らないだろうけど、多文化主義からすると、純粋な民族国家な

んてものは虚構なんで、いまさらそんなものをつくる必要はないとも言える。だけど、まずは民族国家を樹立しないと、先に進めないからね。言い換えれば、移動の自由は重要だけど、まずは生まれ故郷に安心して住んでられるようにしないと。

そもそもオスマン帝国末期に西洋列強が介入して勝手に国境線を引いた、それが恣意的すぎたんだよ。特にイギリスは、フランスには中東を二分しようと言いつつ、アラブ人にはトルコに反乱してくれば独自の国を持たせてやると言い、ユダヤ人には金を貸してくればパレスチナにイスラエルを建国させてやると言い、その三枚舌外交が今の中東の混乱につながってる。

田中 おつしやるとおり。悪評紛々のNHKにも「勘性」の鋭い制作者は少なからず存在して、「新・映像の世紀」と題して10月から始まったNHKスペシャルの第1回は「第一次世界大戦・100年の悲劇はここから始まった」と題して、アラビアのロレンスにも触れながらその辺りの深層を描いていた。思わずNHKオンデマンドに会員登録してしまつたよ。内戦、戦争、テロの製造物責任法（PL法）でイギリス、フランス、ロシア、そしてドイツ、アメリカが問われる話でもある。

浅田 ゴムボートに乗ったシリア難民が続々と逃げ込んでるギリシャのレスボス島は、女同士の愛を歌った古代ギリシャの詩人サッポールの故郷で、だから女性同性愛者をレズビアンと呼ぶようになった。そんな島が連日ニュースに出るようになってびっくり。古代ギリシャは今のトルコのエーゲ海沿岸まで広がってたんで、近代にトルコ本土ぎりぎりの海域に国境線を引いた。だからボートでもすぐ渡れるんだよね。で、

ギリシャからバルカン半島を経て最後はドイツを目指す。ギリシャ債務危機ではEUを壊しかねない非妥協的態度が目立ったアングラ・メルケル独首相も、難民に関しては受け入れを続けると宣言。しかし、国内で高まる不安をどこまで抑えられるか。ドイツの手に位置するハンガリーのヴィクトル・オルバン政権は、右傾化が著しく、移民への締め付けを強めてるしね。そう言ったら、パリで130人以上が犠牲になる同時多発テロが発生、ISが犯行声明を出した。これで右傾化が進み、移民への風当たりも強まるのが懸念される。

田中 今回の対談直後に事件が発生したので、次号できちんと話さないとな。『サンデー毎日』の連載で「サイドの至言、ド・ビルパンの諷言、パリ同時テロというプロパガンダ」を、『VERDAD』の連載で「ボーダーレス、ボーダーフル」を寄稿したので、僕のHP (www.nippon-dream.com) で読んでもらえるとありがたい。

2016年はサミットも日中韓首脳会談も日本で開催するから名実ともに世界の牽引役だと息巻いている「ニッポン凄いゾ論」の方々がいるけど、どうだろうね。

浅田 長期的に見れば、アメリカは明らかに中国しか相手をしてない。「航行の自由」というのはアメリカにとって譲れない大原則だから、南シナ海問題では中国に妥協しないけど。

田中 米軍の南シナ海航行を明確に支持しているのは日本とオーストラリアとフィリピンだけ。ヴェトナムだって、グエン・タン・ズン首相が中越間のことは平和的に解決すると言っている。

浅田 フィリピンが南シナ海問題で国際司法裁判所に仲裁を申請し受理された。中国

に不利な裁定が下る可能性が高いんで、外交的には大きな勝利だと思うよ。すぐに軍事力に訴えるんじゃない、こういう手も使っていないか。

田中 習近平の腐敗撲滅が旧勢力の反発に加えて、中間層の脱力感を招いてしまう痛し痒い側面もある。高官接待の廃止で東京だけでなく全国の県庁所在地の飲食店が干上がってしまったのと似ているのかな。

浅田 接待がないと公共事業もストップするらしい。一人っ子政策を事実上撤廃したにもかかわらず、人口はあまり増えず、このままだとすぐ頭でっかちな人口構成になる。いろんな意味で、中国もこれから大変だね。

田中 その通りなんだけど、エアバスに続いてボーイングも、その需要に期待して中国に工場を建設するご時勢だ。中国には改

このままだとすぐ、
頭でっかちな人口構成になる。
いろいろな意味で中国も
これから大変だね。(浅田)

めるべき点が多々あるんだけど、今や工業生産額も貿易輸出入額も世界最大となった中国経済が失速すると、リーマン・ショックどころではないというのが悩ましい。

浅田 中国のやり方は滅茶苦茶で、南シナ海を埋め立てて飛行場までつくるのは問題外だけど、日本だって水没しかかった沖ノ鳥島をコンクリートで固めてるわけだし。

田中 であればこそ、頭を低く、視線を遠くに据える必要があると。日本の国土面積は世界で62番目だけど、排他的経済水域はEEZと領海を合わせた国別順位では6番目。なのに、領土領海を統合して扱って扱って内閣府にもどこにもない。

浅田 他方、韓国は、あんな巨大な国が隣にいるんだから、なんとか仲良くやっていくしかない。そこは日本も理解しないと。

朴槿恵大統領の父の朴正熙元大統領は、創氏改名で「高木正雄」にされ、日本の士官学校でエリート教育を受けて、満州軍の将校になった。1963年に韓国大統領になり、65年に日韓基本条約を締結、請求権・経済協力協定を結んで、日本からの資金援助で経済成長を実現するかわりに、それをもって植民地支配と戦争にかかわる韓国側の請求権は消滅したと認めた。つまり、親日でないとしても、日本を利用して成功をつかんだわけで、だからこそ娘としては反日を強調せざるを得ないわけだよ。

ここは難しいところで、日本政府としては法的には65年の協定を堅持するほかないん

田中康夫
たなか・やすお ●1956年東京都生まれ。
一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。
長野県知事、参議院議員、衆議院議員を歴任。最新刊は『33年後のなんとなく、クリスタル』。



ただ、韓国では「あれは朴正熙軍事独裁政権が勝手に妥協しただけだ、日本から被害を受けた個々人の請求権は消滅してない」として声が出てくるし、実際、2011年には、韓国の憲法裁判所が、いわゆる従軍慰安婦問題で政府が被害者の賠償要求を実現すべく努力しないのは憲法違反だという判決を出している。その前の段階で、日本は「女性のためのアジア平和国民基金」なるものをつくり、実際は主に政府が出資しながら、あくまで民間の募金で元慰安婦への補償をするって形で問題を解決しようとした。それは韓国の元慰安婦の一部しか受け取ってもらえず、基金はすでに解散したわけだけど、彼女らがますます高齢化していることもあり、とりあえず同じような形でやるほかないんじゃないかな。

田中 欧米列強に対抗するためには、朝鮮・中国の開明を待つことを止めて欧米のように処分侵略すべきである、と平然と述べた福沢諭吉に代表される「大日本主義」の負の遺産が尾を引いているんだね。

もんじゅは「不適當」。
フルサーマル計画も中止？

浅田 横浜市のマンションの杭打ちデータ偽装問題から、疑惑が全国に広がってる。もちろん、この際、徹底的に疑惑を解明しなきゃいけない。ただ、「現場では長年の勘から杭が岩盤に届いたことを手応えで確認してる、最近になってそれを証明するための数値データが必要になり、間に合わせるために適当にコピーして流用しただけだ」とって説もあるんだよね。確かに「数字の並んだ書類がたくさん揃ってればいい」みたいな形式主義が問題の一部であるには違いない。

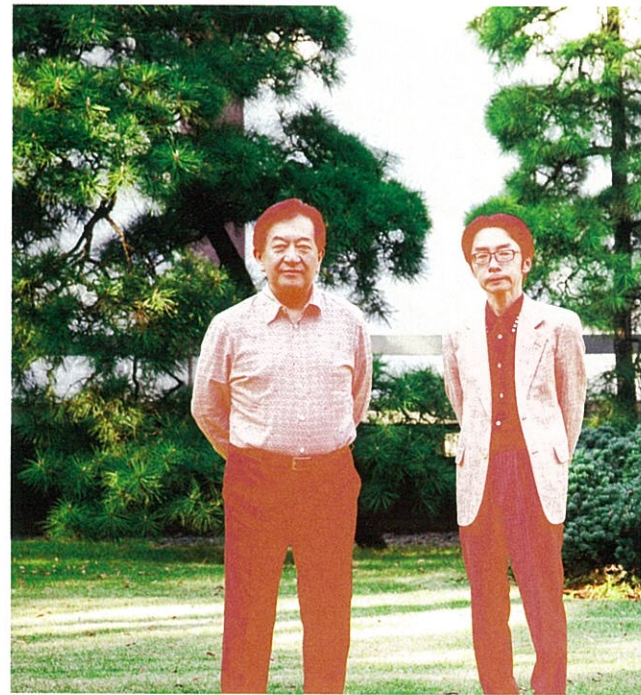


田中 2005年に大騒動となった構造計算書偽造問題の教訓が活かされていないね。もっと遅れば1998年に、それまでは地方公共団体の建築主事が担当していた建築確認と検査事務を民間の指定確認検査機関に開放した。でも、往々にして売り手や造り手の下部組織的な民間団体だから、買手が損害を被る利益相反となりがち。

そこに加えて、建築業法で技術者の現場常駐を義務付けられている元請けのゼネコンは、実際の作業をすべて下請けに丸投げだから、土木工学科を卒業した社員が現場に立ち会っても極論すれば「視察」でしかない。

1年半前にも横浜市で傾斜マンション問題が発覚したけど、この時は分譲した住友不動産が前面に立ち、元請けの熊谷組が設計・施工責任を認めた。今回は三井不動産レジデンシャルも三井住友建設も一向に会見を行わず、親会社の三井不動産の会長は「私たちが被害者なんです」とマスコミ懇談会で挨拶したらしい。元請けの三井住友建設は事前のボーリング調査で支持層の深さが実際には16メートルなのに、2メートル短い14メートルの杭を発注したんだから責任の所在は明らかだし、買手と向き合うのは売り主であるべきなのも当然でしょう。

浅田 原発もそうで、やたらと複雑な安全対策を要求した結果、原子力規制委員会に提出する書類は10万ページもあるって。とにかくデータや書類がたくさん揃ってればいい、と。ただ、複雑にしたことでむしろ見通しが悪くなり、いざというときに立ち往生する可能性があるんだよね。そういうえは、BS-TBSの「週刊報道LIFE」で福島第一原発事故の「吉田調査」を公開



内戦、戦争、テロの製造物責任法でイギリス、フランス、ロシア、そしてドイツ、アメリカが問われる話でもある。(田中)

うなすつきりした形にしておくべきだし、緊急対応に当たる体制も必要なので、日本は震災から4年目になってもそれが全然できてない。そんな状態のまま再稼働を強行することこそ、国家安全保障上の最大の脅威だと思っただけね。

十津川村を建設した。フクイチ30キロ圏内は「放射能に占領された領土」だと判断し、閉古島が鳴いている北関東や東北のゴルフ場等を買上げ、環境に配慮した工場や住居を整備する決断こそ、求められていたにね。福島県立ふたば未来学園高校の開校が喧伝されたけれど、生徒は郡山あたりからバスで通っているんだから。

田中 日本原子力研究開発機構には高速増殖炉原型炉ももんじゅを運営する資格がないので別の運転主体を見つけよ、と原子力規制委員会が文部科学大臣の馳浩に勧告書を提出した。見つかるわけもなく、もんじゅは廃炉となるのが確定したと言える。

その意味でも、美智子皇后が10月20日の誕生日に発言した内容は深いよ。「原発の事故現場で、今も日々激しく働く人々の健康の守られることを祈らずにはいられます」「平和な今の時代を生きる人々が、戦時に思いを致すことは決して容易なことではないと思います、今年私の周辺でも、次世代、またその次の世代の人々が、各種の催しや展示場を訪れ、真剣に戦争や平和につき考えようと努めていることを心強く思っています」と述べている。お濠を隔てた「国会前」も「私の周辺」だしね。

浅田 膨大なプルトリウムを蓄積してること、しかも、いつでも核爆弾はつくれると言ってるに等しい。それにしても、あの及び腰の規制委員会が勧告を出すんだから、よっぽどひどいんだろうな。

浅田 情けないことに、天皇・皇后が平和主義の誓だとは(苦笑)。最近の天皇・皇后の発言は立憲君主制の原則からすると行き過ぎじゃないかとさえ思う場面があるけれど、前の戦争の反省の上に立って平和を守るっていう歴史的使命感があるんだろうね。

田中 核燃料サイクル事業の一環である六ヶ所村の再処理工場もMOX燃料工場も停止せざるを得ない。夢のプルサーマル計画は、まさに夢で終わってしまうと。

田中 文化勲章をもらった仲代達也が黒澤明の衣鉢を継いで自身も「戦争を知る最後の世代として大反戦劇を撮って死んでいきたい」と、同時に叙勲されたトナルド・ラムズフェルド元国防長官とリチャード・アーミテージ元国務副長官を向こうに張って言ったのもあっぱれなものだったよ。

無色・透明・無臭で人間の五官が察知し得ない厄介な存在が放射能。断腸の思いで何百頭も和牛を殺処分せざるを得なかった帰還困難区域の畜産農家には不条理にも、億単位の補償が入った。若い農家だったら別の場所でビジネスを始めるだろうけど、年老いた農家は仮設住宅で暮らしている。

浅田 山田洋次も吉永小百合主演で『母と暮せば』っていう反戦反核映画を撮ったしね。戦後第一世代の最後のメッセージって感じかな。

1年後にあらためて取り上げてたのを見て、システム全体を見渡しての緊急対策ができてなかったのは明らか。吉田昌郎元所長と部下たちが命がけで頑張ったことはむしろ評価すべきだとして、保守畑の吉田が緊急対策本部長になる、それは整備士が墜落しかかった飛行機のパイロットになるようなものだし、実際、電源喪失時に原子炉を冷やす非常用復水器(IRC)が止まってるのに気づかなかった——IRCを動かさせてれば爆発が防げたかはわからないけど。その点、アメリカでは原子力規制委員会(NRC)のスタッフが各原発に2人ずつ常駐、緊急時にはNRCが原発の運転を肩代わりする。原潜や原子力空母に乗り組んでた修羅場に強い海軍OBがたくさんいるらしい。そもそも原発再稼働には反対だけど、少なくとも、原発をシステム全体が見渡せるよ

浅田 彰

あさだ・あきら●1957年兵庫県生まれ。京都大学大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。83年に出版されたデビュー作『構造と力—一記号論を超えて』はベストセラー。

